

# 《労働災害発生状況》

## 1 署別・業種別件数（令和6年分） ( )内は木建工事 ○内は死亡者数 令和6年3月31日現在

業種別 署別	土木工事		建築工事		設備工事		計		前年同期		全産業	
	件数	( )	件数	( )	件数	( )	件数	( )	件数	( )	件数	( )
金沢監督署	2	(4)	10		2		(4)	14	(1)	15		144
小松監督署			4	①	3	①		7	(2)	7	①	45
七尾監督署	2				2			4	(2)	5		27
穴水監督署	1		3					4		3		7
計	5	(4)	17	①	7	①	(4)	29	(5)	30	①	223
前年同期	10	(5)	12		8		(5)	30				298

対前年同期比の増減 建設業：30件→29件【1件(3.3%)減少】 全産業：298件→223件【75件(25.2%)減少】

## 2 死亡災害事例(令和6年分) 令和6年3月31日現在

No.	発生	業種	年齢	事故の型	発生状況
1	2月 小松	機械器具設置工事業	40代	飛来・落下	改装中の食品スーパーマーケット内において、設置のために搬入した台車上の冷凍用ショーケース(幅1568×高さ1940×奥行900(mm)、質量280kg)の養生テープや不要な掲示物を外すなどの開梱作業をしていたところ、同ショーケースが倒れ、その下敷きになり死亡したものの。

## 3 署別・業種別件数（令和5年確定値） ( )内は木建工事 ○内は死亡者数

業種別 署別	土木工事		建築工事		設備工事		計		前年同期		全産業		
	件数	( )	件数	( )	件数	( )	件数	( )	件数	( )	件数	( )	
金沢監督署	15	(7)	30		13		(7)	58	②	(21)	67	②	916
小松監督署	7	(3)	10	①	6	①	(3)	23		(5)	27	③	335
七尾監督署	8	(6)	8		3		(6)	19		(7)	24		163
穴水監督署	8	①	(1)	3	1	①	(1)	12		(6)	20	①	66
計	38	①	(17)	51	①	②	(17)	112	②	(39)	138	⑥	1,480
前年同期	①	38	①	(39)	84		②	(39)				⑧	2,395

対前年比 建設業：138件→112件【26件(18.8%)減少】 全産業：2,395件→1,480件【915件(38.2%)減少】

## 4 死亡災害事例（令和5年建設業のみ）

No.	発生	業種	年齢	事故の型	発生状況
3	7月 穴水	鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事業	50代	熱中症	地上から深さ2.3mの箇所ですり足作業中、辛そうにしていたので、休憩を指示し休憩所へ向かった。自力で飲み物を飲めない状況であったため救急車を要請し入院したが、熱中症で死亡したものの。
4	8月 小松	電気通信工事業	40代	感電	外部足場の1段目に腰かけた状態で、電柱から引き込まれた三相200Vの電線を電力計に接続するため、通電している当該電線をケーブルカッターで切断しようとしたところ、感電し、死亡したものの。

## 5 死傷災害の推移 発生件数欄の上欄 ( )内は死亡者数

事項別	年	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6 速報値
		発生件数	全産業(A)	(15) 1,067	(10) 1,016	(9) 968	(12) 1,153	(15) 1,250	(8) 1,155	(10) 1,158	(7) 1,357	(8) 2,395
建設業(B)	(6) 158		(2) 125	(2) 118	(7) 135	(3) 147	(3) 141	(2) 126	(3) 143	(2) 138	(2) 112	(1) 29
割合(%)	(B)/(A)	14.8	12.3	12.2	11.7	11.8	12.2	10.9	10.5	5.8	7.6	13.0
対前年比 (%)	全産業	1.3	▲4.8	▲4.7	19.1	8.4	▲7.6	0.3	17.2	76.5	▲38.2	▲25.2
	建設業	22.5	▲20.9	▲5.6	14.4	8.9	▲4.1	▲10.6	13.5	▲3.5	▲18.8	▲3.3